

青年委員会だより

令和7年8月1日 (第280号)

青森県建築士会青森支部青年委員会



青森県建築士会 青森大会
第34回「建築士の日」記念大会



7月12日 青森県建築士会青森大会が開催された。当日は天候にも恵まれ、防災ワークショップ、ゴルフ大会、酸ヶ湯ツアーの各イベントが実施され、参加者はそれぞれのプログラムを満喫した。

青年委員会では、防災ワークショップの設営・撤収および運営サポートを担当。工業高校生や東中学校の生徒も参加し、段ボールベッドの組み立て、まもルーム、非常食、AEDなどのデモンストレーションと体験をした。また今回初の試みとして、避難所設計図のワークショップコーナーを設置。災害時の学校体育館を想定し、何が必要か、何が求められるかを話し合いながらゾーニングを行い、各グループが短時間で発表をまとめた。多様な世代がともに防災を学ぶ有意義な場となった。

式典では、飯田会長の挨拶に続き、防災ワークショップの総評や感想の発表、まちづくり委員会、女性委員会、青年委員会による活動報告が行われた。青年委員会からは、昨年度の工業高校での「建築体験伝道活動授業」と小・中学生対象のワークショップ「けんちくであそぼ」「建築体験ウォッチ！」についての報告、あわせて本年度の新企画「こども建築アカデミア」の紹介も行われた。各委員会、活動の継続と発展を示す場となった。

式典後の懇親会では、西秀記市長、商工会議所 倉橋純造会頭らの挨拶からはじまり、参加者同士の交流が活発に行われた。片山さん、工藤さん司会の余興イベント、各テーブルで商品総額を当てを競う「ショッピングゲーム」では、どのテーブルも真剣な表情で計算に挑み、白熱した戦いが繰り広げられた。一番金額が近かった十和田・野辺地支部テーブル、二回戦目は青森支部テーブルが景品をゲット。和やかな雰囲気の中にも熱気あふれる時間が流れた。

大会の様子は会報誌「けんちくし」にも掲載予定。

参加された皆さま、大会に関わった皆さま、本当にお疲れ様でした。



こども建築アカデミア に向けて



7月22日 建設業協会・青森県監理課・RABサービスとの会議が行われ「こども建築アカデミア」実施に向けて、当日の全体構成や進行について確認が行われた。

今回の会議は、6月28日に開催された「こども建築アカデミア全体会議」での各団体への説明およびその回答内容を踏まえ、今年度の方向性を共有する場とした。

昨年で10年の節目を迎えたことから、建設業協会では「建設業フェア vol.11(仮)」といった新たな総合名称への変更も検討している。監理課では、規模の拡大が見込まれることから、他団体からの意見も踏まえ、定員数の設定や人員配置についての確認がなされた。

青年委員会が担当する「こども建築アカデミア」では、一日40組限定で、原則すべてのブースを回ってもらう方向で調整している。事前予約制とするか、当日受付とするかは、今後の検討課題となっている。

体験ブースは、鉄筋・建築・板金・タイル・ガラスに加え、塗装ブースの設置も視野に入れている。すべてのブースを回った子どもたちには、昨年と同様に「建築士認定証カード」の贈呈を予定。

準備や当日の運営にあたっては、一人でも多くの方にご協力いただければ幸いです。ご関心ある方は、ぜひご参加をお待ちしております！

文字のない手紙を読む 青い森の絵手紙

シャガールの舞台背景画「アレコ」全4幕に囲まれたアレコホールにて、勅使川原三郎氏・佐東利穂子氏による新作ダンス「一文字のない手紙を読むー『青い森の絵手紙』」を上演。

8月23日(土) 24日(日)
19:00 開演 (18:30 開場) アフタートークあり
青森県立美術館 アレコホール ※全席指定

一般 5,000円(税込)
高校生以下 3,000円(税込)



詳細・申込



Information 8・9月

8月10日(日) 10:00 -

◆棟方志功記念館 ワークショップ
「紙はんがで金魚ねぶたを作るう！」
(青森県立美術館) ※要予約



10日(日) 10:00 - 13:00 - (各2時間)

◆託児サービス
「ファミリーサポートデー」
(青森県立美術館) ※要予約



16日(土) 17:00 - 20:00

◆ナイトミュージアム 2025
(青森県立美術館) ※最終入場 19:30

22日(金) 19:00 -

◆「こども建築アカデミア」全体会議
(アウガ5F 小会議室)

28日(木) 9:00 - 16:50

◆二級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切: 8月17日(日)



9月11日(木) 9:00 - 17:00

◆一級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切: 8月31日(日)



編集 / 黒滝 和

大道兄弟トークイベント「自分という本をつくる」



Photo by Daido Bro

8月16日(土) 14:30 - 16:00

国際芸術センター青森
展示棟ラウンジ ※無料、予約不要

写真表現や本づくりに興味がある方、アートブックを見るのが好きな方、作り手の話を聞きたい方におすすめです。

ACACにて、写真家ユニット大道兄弟によるトークイベントを開催。大道優輝と大道康輝はそれぞれ個人で活動を行いながらも、大道兄弟として2人で写真集の制作、展覧会の開催を行ってきた。個々で撮った写真を互いに選び、混ぜ合わせ、編むという言葉ではなくイメージを介した対話を繰り返し、作られた本は60冊以上。トークでは、実際に作られたハンドメイド写真集を囲みながら大道兄弟の10年以上に渡る活動を振り返りつつ、本をつくること、ユニットとして表現をすること、そこからの広がりについてお話を伺う。



大道兄弟 Daido bro

兄優輝と弟康輝の双子の兄弟。発行所「桜の花本舗」を主宰。2021年に100部限定の写真集『My name is My name is...』(私家版)を刊行。2024年に赤々舎から同書を共同出版。過去10年にわたる写真集制作の軌跡を紹介する展覧会「Time Upon A Time」(2024 韓国、京都)を開催。

「こども建築アカデミア」全体会議 8月22日(金) 19:00 ~ (アウガ5F 小会議室)

参加ご希望の方は 下記へご記入の上ご返信ください

FAX : 017-771-4320 / mail : info@aaba.gr.jp

氏名

TEL